

施策番号	施 策 名	予算額(百万円)	
432	創造的人材の育成・確保	53	
【2010年度の目標】 21世紀の県内産業や科学技術を支える人材の育成、確保が図られ、創造的、独創的な研究開発が活発に行われています。			
項 目	基準年度の状況	1999年度実績	2001年度の目標 (2010年度の目標)
工業系試験研究機関 にネットワークされ た研究者数	150人	210人	250人 (500人)
研究コーディネーター	2人	4人	5人 (20人)
新規学卒者のUターン (定着)率	(1995年度) 39.1%	(1998年度) 34.6%	44% (50.0%)
県内理工系学部卒業生 の定着率	(1995年度) 17.7%	(1998年度) 18.1%	23% (30.0%)

これまでの取組

公設試験研究機関の研究員を学会や高等研究機関へ派遣するとともに、学位取得支援事業、海外学術派遣事業を実施し、研究員の資質向上を図りました。

また、企業の技術者を育成するため、ベンチャー企業技術者等の受け入れ、ものづくり技術者の育成等を実施するとともに、試験研究機器の開放、特許の移転・実用化等を通じて企業の技術力の向上を支援しました。

三重県人材・Uターンセンターにおいては、Uターン希望者・学生に対して、職業相談、求人求職情報の提供を行うとともに、津市において、合同就職面接会「三重県ふるさと就職セミナー」を開催し、県内への人材の還流を図りました。

さらに、職業意識の確立のために、県内の高校が実施する県内企業見学や就業体験に対して支援を行いました。

平成13年度の取組

平成13年度においては、高度な研究開発や時代の要請に対応した研究開発を推進するため、引き続き公設試験研究機関の研究員の資質の向上を図ります。また、企業等に対し公設試験研究機関を共同研究の場として開放するとともに研修事業を実施し、企業人材の育成もあわせて図ります。

さらには、県内に有能な人材を還流させるために、引き続き三重県人材・Uターンセンターでの職業相談等の実施や合同就職面接会を開催します。それに加えて、求人・求職情報をホームページを通じて迅速に提供します。また、職業意識の確立や早期離職の防止のために、高校での企業研究や就業体験を支援するとともに、現場実習受入先企業の確保についても支援します。

主な事業

- 1 人材育成プログラム推進事業 (7,365(6,845)千円)
【(102)人材育成プログラム推進事業】〔総合企画局科学技術振興センター〕
公設試験研究機関の研究員の資質向上を図り、創造的な研究開発を推進するため、国の研究機関等への派遣研修を実施し、また、国内学会や海外学会会議への参加を支援するとともに、学位取得を奨励します。
- 2 技術支援強化事業 (17,972(1,047)千円)
【(205)工業研究部技術支援強化事業】〔総合企画局科学技術振興センター〕
県内中小企業等に対して、研究開発力を養成するための研修、特許の移転・実用化に対する支援、試験研究機器・共同研究施設の開放、インターネットや情報誌による技術情報の提供等を行い、県内中小企業等の技術力・製品開発力の向上を支援します。
- 3 Uターン等就職支援事業 (20,365(20,333)千円)
【(201)Uターンなどによる人材の確保事業】〔生活部〕
県内への優秀な人材の確保や企業の労働力の確保のために、国と連携し、Uターン希望者や学生に対して、インターネットを活用した求人求職情報の提供や職業相談を行うとともに、就職面接会を開催し、県内への人材定着や還流を促進します。
- 4 インターンシップ総合サポート事業 (7,796(7,796)千円)
【(201)Uターンなどによる人材の確保事業】〔生活部〕
主体的な職業選択やキャリア形成、就職後の職場への適応力や定着率の向上とフリーターの事前予防のために、高校での企業研究や就業体験を支援するとともに、県内商工会議所を通じた就業体験受入先企業の確保についても支援します。また、フォーラムを開催し、インターンシップの普及啓発にも努めます。

主な見直し項目

国内学会参加支援事業については、事業を効率的・効果的に実施するため、各公設試験研究機関の予算と、派遣にかかる運用を一元化しました。

求人求職情報の提供を迅速化するとともに、インターンシップ（就業体験）のさらなる推進のために、受入先企業の確保に重点をおきました。